

緑の風

Midori no Kaze



岡山ろうさい病院
Okayama Rosai Hospital

第77号

秋



独立行政法人労働者健康安全機構
岡山ろうさい病院

〒702-8055 岡山市南区築港緑町1丁目10-25
TEL (086) 262-0131(代) FAX (086) 262-3391
URL <https://www.okayamah.johas.go.jp>



日本医療機能評価機構

消化器内科のご紹介

堀井 城一郎

患者様に当院の消化器内科についてご紹介させていただきます。
2024年4月より、消化器内科は堀井城一郎、浅野基、河原聡一郎、永原崇甫、光井佳代子、三上翔平、河田宗大、健診科の松下公紀を中心に診療を行っております。

当院ではこれまでも消化管・胆膵・肝臓の消化器疾患全般の治療に取り組んでおりましたが、消化管治療を専門とする堀井と胆膵治療を専門とする河原が常勤医に加わりましたことから、さらなる消化器疾患治療の充実に取り組んで参る所存です。

○内視鏡検査・内視鏡治療について

消化管内視鏡手技については、早期がんを含めた腫瘍を内視鏡的に切除する内視鏡的ポリープ切除術や内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD)、胃潰瘍や食道静脈瘤からの出血を止血する内視鏡的止血術や内視鏡的静脈瘤治療術をはじめ、内視鏡的胃瘻造設術、内視鏡的異物除去術、内視鏡的狭窄拡張術 (ステント留置術)、小腸バルーンアシスト内視鏡検査、小腸カプセル内視鏡検査など多くの検査・処置に対応しております。

消化管腫瘍、特に早期がんに対する内視鏡治療については、内視鏡的に腫瘍を剥ぎ取る治療であるESDを専門とする堀井が中心となり、食道・胃・大腸のESDに意欲的に取り組んでおります。

胆膵内視鏡については常勤医の河原に加えて非常勤の胆膵内視鏡専門医師がサポートを行う万全の体制を組むことができっております。超音波内視鏡で観察しながら組織を採取して正確な診断を得ることができる超音波内視鏡下穿刺生検術、結石や腫瘍で詰まった胆管を処置する内視鏡的胆道ドレナージ術や内視鏡的総胆管結石除去術、内視鏡的胆管ステント留置術を数多く行っております。さらに、Interventional EUSと呼ばれる新たな治療も可能となっております。

Interventional EUSとは、胃や腸などの消化管を經由して超音波内視鏡 (EUS)で腹腔内を観察し、腹腔内の病気に対して治療を行う手技のことです。閉塞性黄疸、腹腔内の感染した嚢胞や膿瘍などが対象疾患となります。超音波内視鏡下胆道ドレナージ (EUS-BD)、超音波内視鏡下膵仮性嚢胞ドレナージ (EUS-CD)、EUS下膵管ドレナージ (EUS-PD)、EUSガイド下ランデブー法、内視鏡的ネクロセクトミーなどがその代表で、外科的に開腹することなく効果の高い治療が可能となるため、近年発展している低侵襲治療となります。

○炎症性腸疾患 (IBD) 治療について

当院消化器内科ではこれまでも潰瘍性大腸炎・クローン病といった難病の慢性炎症性胃腸疾患であるIBD治療に取り組んでおりましたが、今後さらに力を入れて参りたい分野と考えております。本邦においてもIBD患者数は増加しており、潰瘍性大腸炎は20万人以上、クローン病は7万人以上と推定されており指定難病とされております。様々な研究が行われておりますが決定的な病因は未だに解明されておらず、治療が難しい病気です。しかし近年はその治療法が大きく進歩してきており、これまで使用されてきた5-ASA製剤やステロイド剤、生物学的製剤に加えて新たな生物学的製剤が次々と保険承認され、患者様に貢献することが出来るようになってきております。その一方で多様化する治療薬の使用方法についてはまだまだ議論が多く、専門性が要求される場面もあります。当院では岡山大学病院とも連携しながら、消化管治療を専門とする堀井を中心にIBD診療の充実にも取り組む所存です。

当院の消化器内科について、特に重点的に取り組んでいくポイントについて紹介させていただきました。スタッフ一同、高いモチベーションをもって診療にあたっております。

岡山南地区の消化器診療をより良いものとし、近隣の患者様に安心して診療を受けていただけますよう引き続き研鑽してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



病院の理念

地域の人々に最適の医療を提供し、働く人の健康を守ります。

病院の基本方針

1. 患者の権利を尊重し、尊厳を守ります。
2. 地域の中核病院として、一人ひとりに最適な医療を提供します。
3. 治療と就労の両立支援を推進します。

患者の権利について

- 1 良質な医療を平等に受ける権利
- 2 十分に理解できるまで説明を受ける権利
- 3 医療行為を選択あるいは拒否する権利
- 4 診療に関する自己の記録などの情報を得る権利
- 5 個人情報保護される権利
- 6 セカンドオピニオンを求める権利
- 7 小児患者が幸せに生き、守られ、育つ権利

患者の責務について

- 1 自分の症状について、必要なことを正確に伝えてください。
- 2 診療上の必要な指示は守ってください。
- 3 医師・看護師をはじめ職員の指示に従ってください。
- 4 病院の快適な医療環境の維持にご協力ください。
- 5 病院敷地内での飲酒、喫煙は禁止します。
- 6 職員に暴力・暴言など行った場合は院外に退去していただくことがあります。
- 7 新興感染症の流行を踏まえ、マスク着用・手洗いなどの標準感染症予防対策にご協力ください。

ロボット支援手術を開始しました！

腹部外科 吉田 亮介

本年8月、大腸がんの患者様を対象として、手術支援ロボット (Da Vinci Xi サージカルシステム) を用いた手術を開始致しました。外科医師、麻酔科医師、看護師、臨床工学技士によるチームを作って十分なトレーニングを積んだ甲斐もあり、現在まで目立ったトラブルなく順調に手術件数を重ねることができております。手術操作の難しさを感じるが多かった腹腔鏡手術 (「外科医を不器用にさせるアプローチ」ともいわれています…) と比較して、実際にDa Vinciを操作してロボット支援手術を行ってみるといくつものメリットを実感します。「切りたい部位を正確に切る」「膜一枚を確実につまんで引っ張る」「安定した視野を確保できる」ことなどはより良い手術へと繋がり、結果として患者様のメリットになると考えます。具体的には、術後の合併症を減らせること、回復が早くなること、より確実にがんの切除が行えること、などです。他施設医師の指導のもとでロボット支援手術を導入致しましたが、今後は (もちろん自分たちの実力を冷静に見定めたくうえで) 我々のみで行う機会を増やしていきます。その結果、コンスタントに多くの患者様に対してロボット手術を行うことができるようになります。



一方で、ロボット支援手術を行うことができる対象疾患の制限などのため、腹腔鏡手術もこれからしばらくの間は存続することが予想されます。当科では腹腔鏡手術においても熟練したスタッフが揃っております。どうぞ安心して当科での治療を選んでいただけたらと思います。

今後とも皆様からのご指導ご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。

実際のDa Vinciを使った手術の様子

救急・防災フェアを開催しました

9月14日(土曜日)、病院及び看護学校にて『救急・防災フェア2024』を開催しました。多くの皆様にご来場いただき、大盛況のうちにイベントを終えることができました。当日は、最大震度7を体験できる地震体験車や、実際の器具を用いた模擬手術室体験など様々な体験・展示コーナーを通じて、救急業務及び救急医療、防災に対する理解と認識を深めていただきました。

ご来場、ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



第19回岡山ろうさい病院 市民公開講座を開催しました

9月29日(日曜日)、看護学校講堂にて『認知症・フレイル』をテーマに市民公開講座を開催しました。

前半は、脳神経外科富田医師による講演で、「慢性硬膜下血腫」、「特発性正常圧水頭症 (iNPH)」の2疾患について話しました。最初に、物忘れと認知症の違いや、フレイルは適切な介入・支援によって生活機能の維持・向上が可能になることをわかりやすく話しました。また、どちらの疾患も手術と術後のリハビリが重要であることを、



リハビリテーション科 柴田理学療法士

を、実際の症例を用いて説明しました。後半は、柴田理学療法士による講演で、フレイル予防には運動・栄養・社会参加を生活に組み入れることが重要であること、特に日ごろから継続的に運動をすることが予防の第一歩であると話し、実際に参加された皆様と一緒に自宅でできる運動を行いました。

ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。次回も多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。



脳神経外科 富田副部長



病院からのお知らせ

○糖尿病週間 世界糖尿病デーin岡山ろうさい病院 みんなで正しく理解しようダイアベティス

【体験型講座】

□開催日時：令和6年11月12日(火) 13時15分～14時30分

- 第1部：13:30～13:50
- 第2部：14:00～14:20 各回15名ずつ

□場 所：正面玄関ロビー・患者サポートセンター奥

- 13:10～第1部、第2部の整理券をお配りします。先着順となりますのでご注意ください。

- 椅子に座っての簡単な運動を予定しております

血糖測定や血圧測定もできます



【展示】

□開催日時：令和6年11月1日(金)～15日(金)

□場 所：別館1階

お問い合わせは…

岡山ろうさい病院 糖尿病サポートチーム 渡邊・高杉

☎ 086-262-0131

2024 糖尿病週間イベント

「世界糖尿病デー in岡山ろうさい病院」のご案内

清秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、11月14日を含む1週間を全国糖尿病週間として、毎年各地で糖尿病についての啓発活動が行われております。今年は11月11日～17日が全国糖尿病週間です。これに先がけまして岡山ろうさい病院では、糖尿病についての知識と理解をさらに深めていただくべく、イベントを開催いたします。ご興味のある方は、どなたでも参加できますので、皆様お誘いあわせの上、お気軽に参加ください。よろしくお願いいたします。

記
日時：令和6年11月12日(火) 13時15分～14時30分
場所：岡山ろうさい病院 正面玄関ロビーと別館1階フロア
サポートセンター奥の会議室
参加：申し込み不要、無料、体験型講座は先着順

世界糖尿病デーイベント in 岡山ろうさい病院
みんなで正しく理解しようダイアベティス
～「糖尿病」から世界共通語の「Diabetes」へ～

11月1日(金)～15日(金) 冊子・ポスター展示(別館1階)
*ご自由に見ることが出来ます

11月12日(火) 13:15～ *正面玄関ロビーと別館1階フロアにて
血糖測定・血圧測定 *ご希望の方
なんでも相談(医師・看護師・栄養士・薬剤師が対応)

*サポートセンター奥の会議室にて
体験型講座(2部構成：1回15名様まで)
第1部) 13:30～13:50 第2部) 14:00～14:20
*13:10～第1部、第2部の整理券をお配りします
先着順となりますのでご注意ください

岡山ろうさい病院 糖尿病サポートチーム